



太陽と大のなかよし戸沢の子

「学び」をつないでいくということ

学校長 村田 紳

10月18日（金）村山市民会館において、市小学校文化交流会が行われました。市内小学校の代表が合唱や合奏、太鼓、ダンス、大黒舞など、学校の特色ある教育活動を発表しました。

本校からは3、4年生が合唱と合奏で参加しました。

市文化交流会での発表は、とても素晴らしいものでした。

校歌を歌うこと、めあてを発表したのは、戸沢小の3、4年生の子ども達だけでした。

本校の教育活動は、イベントだけの点の活動はしない、全て教育活動に価値づけて、「学びをつなぐ」ことを大切にしています。



3、4年生は、音楽の時間を使って一緒に練習し、先生や仲間と話し合い、合唱や合奏を作り上げてきました。3、4年生がつながって「合唱、合奏」を作り上げる姿は学びのベクトルが同じ方向に向かった素晴らしい姿でした。それだけではありません。学校での自分たちの発表に2年生を招待し、その素晴らしい学びの姿を披露してくれました。「来年は君たちの番だよ、頑張ってね。」と。発表を聞く2年生の真剣な姿は、3、4年生が良い影響を与えてくれたおかげです。

（裏に写真を紹介します。）

市文化交流会がおわり、学校に戻ってくると3、4年生の労をねぎらうように5、6年生が給食の準備をしていてくれました。5、6年生の優しさも今後3、4年生に受け継がれていきます。

給食後の5時間目、3、4年生が集まって、市文化交流会の振り返りをしました。そうです。発表したから終わりではないのです。「学び」「成長」を子どもが自覚化してこそ教育です。

後ろからそっと見ていると「リズムが速くなってしまった。今度は指揮を見て演奏したい」「発表の声をもっと大きくすればよかった。今度は声をためてやってみよう。」とニコニコしながら話す3、4年生。

校長は思います。「すごいなあ、君たちは。まだまだ伸びようとしているんですね。」戸沢小学習発表会での演奏がとても楽しみです。

「学びをつなぐ」



一生懸命、先生と子どもが話し合います。



納得するまでたくさん練習しました。



2年生を招待して発表します。良い先輩の姿です。



2年生が真剣に合唱と合奏を聞きます。

文化交流会の振り返りをする3、4年生。
「もっとよくできそう」
「ぼくたちは、まだまだ、できる。」
まだまだ「学びはつながっていきます。」



【おまけ】
1年前の3年生
も真剣に演奏を
聴いていたね♪

